



## 平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セブン&アイ・ホールディングス

コード番号 3382 URL <http://www.7andi.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 最高執行責任者 (氏名) 村田 紀敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 最高財務責任者 (氏名) 氏家 忠彦

四半期報告書提出予定日 平成22年10月14日

配当支払開始予定日

TEL 03-6238-3000

平成22年11月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年2月期第2四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	2,559,173	0.5	119,332	1.0	119,410	0.8	62,428	42.9
22年2月期第2四半期	2,546,405	—	118,138	—	118,464	—	43,687	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	70.09	70.06
22年2月期第2四半期	48.36	48.35

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	3,676,999	1,773,221	46.2	1,922.48
22年2月期	3,673,605	1,793,940	46.9	1,905.97

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 1,698,453百万円 22年2月期 1,721,967百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	28.00	—	28.00	56.00
23年2月期	—	28.00	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	28.00	56.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,140,000	0.6	240,000	5.9	237,000	4.4	100,000	122.8	112.27

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、添付資料5ページ「2.その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 有

新規 1社（社名 株式会社セブン&アイ・アセットマネジメント）、除外 1社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。詳細は添付資料5ページ「2.その他」をご覧ください。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期2Q 886,441,983株 22年2月期 906,441,983株

② 期末自己株式数 23年2月期2Q 2,973,712株 22年2月期 2,983,875株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期2Q 890,731,910株 22年2月期2Q 903,456,943株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって本資料に記載した予想とは異なる可能性があります。

## 【添付資料】

〔目次〕

1.当四半期決算に関する定性的情報	
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他	
(1)重要な子会社の異動の概要	5
(2)簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3)会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書	8
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)継続企業の前提に関する注記	11
(5)セグメント情報	11
(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 当第2四半期連結累計期間(平成22年3月1日～平成22年8月31日)の業績概況

当第2四半期連結累計期間における小売業を取り巻く環境は、企業収益の改善傾向を受けて個人消費に一部持ち直しの動きが見られたものの、頻度品を中心とした物価の緩やかな下落が続くなど、依然として弱含みのまま推移いたしました。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間における当社の連結業績は以下のとおりとなりました。

営業収益は、国内のスーパーストア及び百貨店事業の売上が伸び悩んだものの、北米のコンビニエンスストア事業におけるガソリン単価が上昇したことなどにより2兆5,591億7千3百万円(前年同期比0.5%増)となりました。営業利益は、百貨店事業が減益となったものの、国内コンビニエンスストア事業の増益により1,193億3千2百万円(同1.0%増)となりました。また、経常利益は、1,194億1千万円(同0.8%増)、四半期純利益は、特別利益の増加と特別損失の減少により624億2千8百万円(同42.9%増)となりました。

(単位:百万円)

	平成22年2月期第2四半期		平成23年2月期第2四半期	
		前年同期比		前年同期比
営業収益	2,546,405	11.0%減	2,559,173	0.5%増
営業利益	118,138	20.2%減	119,332	1.0%増
経常利益	118,464	19.9%減	119,410	0.8%増
四半期純利益	43,687	35.3%減	62,428	42.9%増
為替レート	US\$1=95.59円		US\$1=91.36円	
	1元=14.05円		1元=13.35円	

#### ② 事業の種類別セグメントの営業概況

##### コンビニエンスストア事業

コンビニエンスストア事業における営業収益は1兆320億2千8百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は1,025億5百万円(同3.5%増)となりました。

国内におきましては、㈱セブン・イレブン・ジャパンが平成22年8月末時点で38都道府県において12,907店舗(前期末比154店舗増)を展開しております。販売面では、高齢化や働く女性の増加といった社会の変化に対応した「近くて便利なお店」の実現に向けて、質の高いファスト・フード商品の開発に引き続き注力するとともに、グループのプライベートブランド商品「セブンプレミアム」を中心とした頻度品の品揃えを強化いたしました。当第2四半期連結累計期間の既存店売上高伸び率は、春先の天候不順の影響があった一方で、ファスト・フード商品の売上改善と猛暑に伴うソフトドリンク等の盛夏商材の売上伸長により、ほぼ前年並みとなりました。なお、自営店と加盟店の売上を合計した国内チェーン全店売上高は1兆4,675億4千6百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

北米におきましては、7-Eleven, Inc.が平成22年6月末時点でフランチャイズ店の4,762店舗(前期末比113店舗増)を含む6,456店舗(同67店舗増)を展開しております。ファスト・フード商品やプライベートブランド商品の開発及び販売に引き続き注力したことにより、ドルベースの米国既存店商品売上高伸び率は前年を上回りました。なお、全体の売上高は主にガソリン単価の伸長により前年同期比8.8%増の7,336億9百万円となりました。

中国におきましては、セブン・イレブン北京有限会社が平成22年6月末時点で93店舗(前期末比1店舗増)を展開しており、91店舗は北京市内にて、2店舗は天津市内にてそれぞれ運営しております。

##### スーパーストア事業

スーパーストア事業における営業収益は9,872億9千2百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は34億5千3百万円(同28.4%増)となりました。

国内の総合スーパーにおきましては、㈱イトーヨーカ堂が平成22年8月末時点で171店舗(前期末比3店舗減)を運営しております。販売面では、カード会員様向けセールを強化するとともに、衣料品分野における機能性肌着等のオリジナル商品の開発・販売や食品を中心とした頻度品におきまして値頃感のある品揃えを強化いたしました。これらの結果、第2四半期における売上は改善傾向にありましたが、消費者の節約志向は依然として強く、当第2四半期連結累計期間では既存店売上高伸び率は前年割れとなりました。

国内の食品スーパーにおきましては、平成22年8月末時点で㈱ヨークベニマルが東北地方を中心に167店舗(前期末比3店舗増)、㈱ヨークマートが首都圏に63店舗(同1店舗増)を運営しております。㈱ヨークベニマルでは「セブンプレミアム」の積極的な販売を継続するとともに、売場におけるメニュー提案を強化したものの、東北地方を中心とした経済環境の影響などから、売上は厳しいまま推移いたしました。

中国におきましては、平成22年6月末時点で北京市に総合スーパー9店舗と食品スーパー1店舗、四川省成都市に総合スーパー4店舗をそれぞれ展開しております。

## 百貨店事業

百貨店事業における営業収益は4,431億9千9百万円(前年同期比2.2%減)、営業損失は10億5千1百万円となりました。

百貨店事業におきましては、最大の基幹店舗である西武池袋本店を中心に、店舗改装による売場の活性化と営業力の強化を図りました。また、カード会員様向けの販売促進を積極的に実施するなど消費マインドを高める施策を強化いたしました。特に衣料品の売上が依然として弱含みで推移したため、既存店売上高伸び率は前年割れとなりました。

## フードサービス事業

フードサービス事業における営業収益は416億6千1百万円(前年同期比9.4%減)、営業利益は前期から9億9千万円改善の3億円となりました。

フードサービス事業におきましては、収益性の改善に向けた経費削減を進める中、レストラン事業部門におきまして不採算店舗を中心に28店舗の閉鎖を実施いたしました。主力アイテムのメニュー強化による既存店舗の活性化や販売促進の強化により客数が回復傾向にあったことに加え、夏場の天候が良好に推移したことなどから、特に第2四半期の既存店売上高伸び率は大幅に改善いたしました。

## 金融関連事業

金融関連事業における営業収益は547億1千5百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益は151億6百万円(同3.2%減)となりました。

㈱セブン銀行におきましては、平成22年8月末時点のATM設置台数が14,879台(前期末比309台増)まで拡大いたしました。主に法改正に伴う貸金業提携先のキャッシング取引件数の減少により、当第2四半期連結累計期間中の1日1台当たり平均利用件数につきましては115.4件(前年同期比0.7件減)となりました。一方、「nanaco(ナナコ)」の発行総件数は㈱セブン・イレブン・ジャパンにおけるキャンペーンが奏功したことなどにより、約1,196万件(前期末比約216万件増)と伸ばいたしました。

## その他の事業

その他の事業における営業収益は161億9千6百万円(前年同期比4.8%減)、営業損失は4億6千7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(連結財政状態)

総資産は、前期末に比べ33億9千4百万円増の3兆6,769億9千9百万円となりました。負債は、当社における社債の発行に伴う増加などにより、前期末に比べ241億1千3百万円増の1兆9,037億7千7百万円となりました。純資産は、四半期純利益による増加に対し、自己株式の消却に伴う資本剰余金の減少などにより、前期末に比べ207億1千8百万円減の1兆7,732億2千1百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成22年2月期末	平成23年2月期 第2四半期末	増減
総資産	3,673,605	3,676,999	3,394
負債	1,879,664	1,903,777	24,113
純資産	1,793,940	1,773,221	△20,718

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益などにより、2,594億8千万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、店舗の新規出店や改装に伴う有形固定資産の取得による支出などにより909億8千2百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、当社における社債の発行による収入があった一方で、配当金の支払や自己株式取得による支出、(株)イトーヨーカ堂における社債の償還による支出があったことなどにより156億2千1百万円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は8,687億5千4百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成22年2月期 第2四半期	平成23年2月期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,977	259,480	45,503
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,880	△90,982	22,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,501	△15,621	31,879
現金及び現金同等物の四半期末残高	718,684	868,754	150,069

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の通期の連結業績予想につきましては、平成22年4月8日発表の業績予想から修正しております。営業収益につきましては、従来予想の5兆2,000億円から5兆1,400億円に修正するとともにセグメント別予想も修正しております。営業利益につきましては、セグメント別予想のみ修正しております。

(連結業績予想)

(単位:百万円)

	平成23年2月期	
		前期比
営業収益	5,140,000	0.6%増
営業利益	240,000	5.9%増
経常利益	237,000	4.4%増
当期純利益	100,000	122.8%増

前提となる為替レート：US\$1=88.00円、1元=12.90円

（事業の種類別セグメント営業収益・営業利益予想）

（単位：百万円）

	平成23年2月期			
	営業収益		営業利益	
		前期比		前期比
コンビニエンスストア事業	2,015,000	2.4%増	189,000	2.8%増
スーパーストア事業	2,020,000	0.2%増	18,500	30.5%増
百貨店事業	918,000	0.5%減	7,000	412.2%増
フードサービス事業	79,000	8.6%減	△500	—
金融関連事業	107,000	3.1%減	27,500	8.8%減
その他の事業	35,000	4.0%増	△500	—
計	5,174,000	0.7%増	241,000	6.0%増
消去又は全社	△34,000	—	△1,000	—
合計	5,140,000	0.6%増	240,000	5.9%増

## 2. その他

### (1) 当四半期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成22年6月1日付で㈱セブン＆アイ・アセットマネジメントを設立しました。当該設立により㈱セブン＆アイ・アセットマネジメントは当社の特定子会社に該当することとなりました。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 簡便な会計処理

##### 1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	698,136	691,633
受取手形及び売掛金	128,006	119,627
営業貸付金	63,535	68,243
有価証券	191,025	55,025
商品及び製品	151,883	158,889
仕掛品	64	16
原材料及び貯蔵品	2,531	2,489
前払費用	35,859	31,606
繰延税金資産	33,347	28,360
その他	165,295	308,716
貸倒引当金	△4,355	△4,421
流動資産合計	1,465,329	1,460,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	482,836	485,081
工具、器具及び備品(純額)	127,587	133,215
土地	519,949	520,320
リース資産(純額)	8,202	4,485
建設仮勘定	56,062	52,495
その他(純額)	90	110
有形固定資産合計	1,194,727	1,195,709
無形固定資産		
のれん	186,943	197,126
ソフトウェア	34,114	34,767
その他	64,352	65,638
無形固定資産合計	285,409	297,531
投資その他の資産		
投資有価証券	181,043	168,850
長期貸付金	19,024	19,657
前払年金費用	11,042	12,149
差入保証金	430,449	438,028
建設協力金	18,986	15,507
繰延税金資産	26,149	26,134
その他	51,494	46,693
貸倒引当金	△6,752	△6,903
投資その他の資産合計	731,437	720,118
固定資産合計	2,211,574	2,213,359
繰延資産		
創立費	95	58
繰延資産合計	95	58
資産合計	3,676,999	3,673,605

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	338,422	292,628
短期借入金	142,700	151,200
1年内返済予定の長期借入金	109,440	79,155
1年内償還予定の社債	200	20,385
未払法人税等	51,056	42,255
未払費用	75,266	76,692
預り金	111,526	173,937
販売促進引当金	15,869	13,134
賞与引当金	14,151	14,377
役員賞与引当金	149	269
商品券回収損引当金	3,285	4,058
銀行業における預金	200,742	185,745
その他	175,367	209,531
流動負債合計	1,238,179	1,263,370
固定負債		
社債	299,970	190,068
長期借入金	195,324	244,470
コマーシャル・ペーパー	13,517	16,208
繰延税金負債	35,987	38,343
退職給付引当金	3,582	3,493
役員退職慰労引当金	2,268	2,490
長期預り金	55,570	55,827
その他	59,375	65,391
固定負債合計	665,597	616,293
負債合計	1,903,777	1,879,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	526,899	576,072
利益剰余金	1,209,427	1,172,263
自己株式	△7,310	△9,270
株主資本合計	1,779,016	1,789,065
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,260	3,227
繰延ヘッジ損益	△520	△549
為替換算調整勘定	△82,303	△69,776
評価・換算差額等合計	△80,563	△67,097
新株予約権	985	721
少数株主持分	73,782	71,251
純資産合計	1,773,221	1,793,940
負債純資産合計	3,676,999	3,673,605

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
営業収益	2,546,405	2,559,173
売上高	2,260,523	2,263,626
売上原価	1,662,214	1,685,037
売上総利益	598,309	578,588
その他の営業収入	285,881	295,547
営業総利益	884,190	874,135
販売費及び一般管理費	766,052	754,803
営業利益	118,138	119,332
営業外収益		
受取利息	2,727	2,587
持分法による投資利益	661	752
その他	2,520	2,559
営業外収益合計	5,910	5,899
営業外費用		
支払利息	3,251	2,621
社債利息	1,209	1,079
その他	1,122	2,119
営業外費用合計	5,584	5,821
経常利益	118,464	119,410
特別利益		
固定資産売却益	365	240
投資有価証券売却益	464	140
受贈益	—	7,000
その他	783	1,159
特別利益合計	1,614	8,540
特別損失		
固定資産廃棄損	2,391	3,612
減損損失	9,099	4,335
その他	6,167	4,744
特別損失合計	17,658	12,692
税金等調整前四半期純利益	102,421	115,259
法人税、住民税及び事業税	52,976	53,451
法人税等調整額	△1,505	△5,653
法人税等合計	51,470	47,798
少数株主利益	7,262	5,032
四半期純利益	43,687	62,428

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成21年3月1日 至平成21年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成22年3月1日 至平成22年8月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	102,421	115,259
減価償却費	64,944	63,641
減損損失	9,099	4,335
受取利息	△2,727	△2,587
支払利息及び社債利息	4,461	3,701
持分法による投資損益（△は益）	△661	△752
固定資産売却益	△365	△240
固定資産廃棄損	2,391	3,612
売上債権の増減額（△は増加）	△7,748	△8,938
営業貸付金の増減額（△は増加）	3,731	4,707
たな卸資産の増減額（△は増加）	7,244	5,415
仕入債務の増減額（△は減少）	32,230	47,568
預り金の増減額（△は減少）	△2,212	△25,467
銀行業における借入金の純増減（△は減少）	△21,000	△700
銀行業における社債の純増減（△は減少）	30,000	—
銀行業における預金の純増減（△は減少）	4,789	14,997
銀行業におけるコールローンの純増減（△は増加）	△15,000	11,000
銀行業におけるコールマネーの純増減（△は減少）	△12,300	△47,400
A T M未決済資金の純増減（△は増加）	43,385	73,814
その他	18,766	19,786
小計	261,449	281,753
利息及び配当金の受取額	3,091	1,771
利息の支払額	△4,764	△3,786
法人税等の支払額	△45,799	△20,256
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,977	259,480
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△80,673	△74,335
有形固定資産の売却による収入	17,657	1,908
無形固定資産の取得による支出	△5,742	△8,376
投資有価証券の取得による支出	△153,876	△166,392
投資有価証券の売却による収入	133,493	153,192
貸付けによる支出	△6,166	△254
貸付金の回収による収入	449	815
差入保証金の差入による支出	△14,008	△14,642
差入保証金の回収による収入	14,313	14,971
預り保証金の受入による収入	1,077	2,411
預り保証金の返還による支出	△3,316	△2,201
定期預金の預入による支出	—	△3,675
譲渡性預金の預入による支出	—	△40,000
定期預金の払戻による収入	—	12,123
譲渡性預金の払戻による収入	—	40,000
その他	△17,089	△6,527
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,880	△90,982

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,600	△6,800
長期借入れによる収入	24,100	14,300
長期借入金の返済による支出	△34,562	△33,890
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	125,616	191,650
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△130,169	△193,477
社債の発行による収入	—	109,624
社債の償還による支出	△327	△20,285
自己株式の取得による支出	—	△47,279
配当金の支払額	△26,186	△25,291
少数株主への配当金の支払額	△2,070	△2,087
その他	△2,301	△2,084
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,501	△15,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,605	△1,443
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	55,201	151,434
現金及び現金同等物の期首残高	663,483	717,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	718,684	868,754

表示方法の変更

(連結キャッシュ・フロー計算書)

- 投資活動によるキャッシュ・フローの「定期預金の預入による支出」、「譲渡性預金の預入による支出」、「定期預金の払戻による収入」および「譲渡性預金の払戻による収入」は前第2四半期連結累計期間において「その他」に含めて表示しておりましたが、重要性が増しているため、当第2四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第2四半期連結累計期間の「その他」に含まれている「定期預金の預入による支出」、「譲渡性預金の預入による支出」、「定期預金の払戻による収入」および「譲渡性預金の払戻による収入」はそれぞれ△26,745百万円、△55,000百万円、16,345百万円および52,000百万円であります。
- 財務活動によるキャッシュ・フローの「自己株式の取得による支出」は前第2四半期連結累計期間において「その他」に含めて表示しておりましたが、重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第2四半期連結累計期間の「その他」に含まれている「自己株式の取得による支出」は△11百万円であります。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)

(単位:百万円)

	コンビニ エンス ストア	スーパー ストア	百貨店	フード サービス	金融関連	その他	計	消去又は 全社	連結
営業収益および営業損益									
営業収益									
(1) 外部顧客に対する 営業収益	967,867	1,017,179	453,059	45,491	49,975	12,832	2,546,405	—	2,546,405
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	334	1,726	52	511	6,239	4,180	13,046	△ 13,046	—
計	968,201	1,018,906	453,111	46,003	56,215	17,013	2,559,452	△ 13,046	2,546,405
営業費用	869,210	1,016,216	451,980	46,692	40,605	16,348	2,441,054	△ 12,787	2,428,266
営業利益又は営業損失(△)	98,991	2,689	1,131	△ 689	15,610	664	118,397	△ 259	118,138

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)

(単位:百万円)

	コンビニ エンス ストア	スーパー ストア	百貨店	フード サービス	金融関連	その他	計	消去又は 全社	連結
営業収益および営業損益									
営業収益									
(1) 外部顧客に対する 営業収益	1,031,740	983,419	442,926	41,180	47,836	12,071	2,559,173	—	2,559,173
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	288	3,872	273	480	6,879	4,124	15,919	△ 15,919	—
計	1,032,028	987,292	443,199	41,661	54,715	16,196	2,575,093	△ 15,919	2,559,173
営業費用	929,523	983,838	444,251	41,360	39,608	16,663	2,455,246	△ 15,405	2,439,841
営業利益又は営業損失(△)	102,505	3,453	△ 1,051	300	15,106	△ 467	119,846	△ 514	119,332

(注) 1. 事業の区分は、提供する商品とサービス及び販売形態により区分しております。

2. 各事業区分の主な内容

- |                  |  |
|------------------|--|
| (1) コンビニエンスストア事業 | セブン-イレブンの名称による直営方式及びフランチャイズ方式によるコンビニエンスストア               |
| (2) スーパーストア事業    | 総合スーパー、食品スーパー、専門店等                                       |
| (3) 百貨店事業        | 株式会社そごう・西武を中心とした百貨店事業                                    |
| (4) フードサービス事業    | レストラン事業、コントラクトフード事業(社員食堂、病院、学校などにおける給食サービスの受託)、ファストフード事業 |
| (5) 金融関連事業       | 銀行、クレジットカード、リース等   |
| (6) その他の事業       | IT事業、サービス等   |

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益および営業損益						
営業収益						
(1)外部顧客に対する						
営業収益	1,817,360	689,402	39,641	2,546,405	—	2,546,405
(2)セグメント間の内部						
営業収益又は振替高	187	1,407	—	1,594	△ 1,594	—
計	1,817,547	690,810	39,641	2,547,999	△ 1,594	2,546,405
営業費用	1,713,055	678,815	38,021	2,429,892	△ 1,626	2,428,266
営業利益	104,492	11,994	1,620	118,107	31	118,138

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日）

（単位：百万円）

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益および営業損益						
営業収益						
(1)外部顧客に対する						
営業収益	1,763,406	751,044	44,722	2,559,173	—	2,559,173
(2)セグメント間の内部						
営業収益又は振替高	204	1,372	—	1,577	△ 1,577	—
計	1,763,611	752,417	44,722	2,560,751	△ 1,577	2,559,173
営業費用	1,657,905	740,000	43,545	2,441,451	△ 1,610	2,439,841
営業利益	105,705	12,416	1,177	119,299	32	119,332

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. その他の地域に属する国は、中国であります。

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日) (単位:百万円)

	北米	その他の地域	合計
I 海外営業収益	689,402	39,641	729,044
II 連結営業収益	—	—	2,546,405
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	27.1	1.5	28.6

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年8月31日) (単位:百万円)

	北米	その他の地域	合計
I 海外営業収益	751,044	44,722	795,767
II 連結営業収益	—	—	2,559,173
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	29.3	1.8	31.1

- (注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2. その他の地域に属する国は、中国であります。  
 3. 海外営業収益は、連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高およびその他の営業収入の合計額であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
 該当事項はありません。